

カンタキサンチンの推定摂取量(単位: $\mu\text{g}/\text{人}/\text{day}$)

食品名	基準値 (ppm)	暴露評価に 用いた値 (ppm)	国民平均 EDI	幼小児 (1～6歳) EDI	妊婦 EDI	高齢者 (65歳以上)
牛の筋肉	0.1	0.05 ^{※1}	0.8	0.5	1.0	0.5
牛の脂肪	0.1					
牛の肝臓	0.1	0.05 ^{※1}	0.0	0.0	0.1	0.0
牛の腎臓	0.1	0.05 ^{※1}	0.0	0.0	0.0	0.0
牛の食用部分	0.1	0.05 ^{※1}	0.0	0.0	0.2	0.0
豚の筋肉	0.1	0.05 ^{※1}	2.1	1.7	2.2	1.5
豚の脂肪	0.1					
豚の肝臓	0.1	0.05 ^{※1}	0.0	0.0	0.0	0.0
豚の腎臓	0.1	0.05 ^{※1}	0.0	0.0	0.0	0.0
豚の食用部分	0.1	0.05 ^{※1}	0.0	0.0	0.0	0.0
その他の陸棲哺乳類に 属する動物の筋肉	0.1	0.05 ^{※1}	0.0	0.0	0.0	0.0
その他の陸棲哺乳類に 属する動物の脂肪	0.1					
その他の陸棲哺乳類に 属する動物の肝臓	0.1					
その他の陸棲哺乳類に 属する動物の腎臓	0.1					
その他の陸棲哺乳類に 属する動物の食用部分	0.1					
乳	0.1	0.05 ^{※1}	13.2	16.6	18.2	10.8
鶏の筋肉	10	2.47 ^{※2}	46.2	33.6	48.9	34.3
鶏の脂肪	10					
鶏の肝臓	10	2.47 ^{※2}	1.7	1.2	0.0	2.0
鶏の腎臓	10	2.47 ^{※2}	0.0	0.0	0.0	0.0
鶏の食用部分	10	2.47 ^{※2}	4.7	3.0	7.2	3.5
その他の家きんの筋肉	0.1	0.05 ^{※1}	0.0	0.0	0.0	0.0
その他の家きんの脂肪	0.1					
その他の家きんの肝臓	0.1					
その他の家きんの腎臓	0.1					
その他の家きんの食用部分	0.1					
鶏の卵 (卵黄中)	25	5.84 ^{※3}	241.2	191.6	279.2	220.2
その他の家きんの卵	0.1	0.05 ^{※1}	0.0	0.0	0.0	0.0
はちみつ	0.1	0.05 ^{※1}	0.0	0.0	0.1	0.1
魚介類 (さけ目魚類に 限る。)	20	6 ^{※2}	63.0	31.8	24.0	73.2
魚介類 (うなぎ目魚類に 限る。)	0.1	0.05 ^{※1}	0.1	0.0	0.1	0.1
魚介類 (すずき目魚類に 限る。)	0.1	0.05 ^{※1}	1.7	0.7	1.0	2.1
魚介類 (その他の魚類に 限る。)	0.1	0.05 ^{※1}	1.4	0.6	0.8	1.9
魚介類 (貝類に限る。)	0.1	0.05 ^{※1}	0.2	0.1	0.1	0.3
魚介類 (甲殻類に限る。)	0.1	0.05 ^{※1}	0.3	0.2	0.3	0.3
その他の魚介類	0.1	0.05 ^{※1}	0.4	0.1	0.2	0.5
計			377.1	281.7	383.5	351.2
計 (mg/kg体重/day)			0.0068	0.0171	0.0066	0.0063

EDI: 推定1日摂取量 (Estimate Daily Intake)

高齢者及び妊婦については摂取量データの一部がないため、国民平均の摂取量を参考とした。

※1 飼料添加物としての使用を前提としない基準であるため、基準値の1/2を用いた。

※2 残留試験における残留濃度の平均値

※3 残留試験における卵黄中の残留濃度の平均値 (14.59 mg/kg) を用い、一般的なサイズの鶏卵 (黄身の割合が高いMサイズ) の卵重量を50 g (卵黄20 g+卵白30 g) として計算した。

トリメプリアムの推定摂取量(単位: $\mu\text{g}/\text{人}/\text{day}$)

食品名	基準値 (ppm)	国民平均 TMDI	幼小児 (1～6歳) TMDI	妊婦 TMDI	高齢者 (65歳以上) TMDI
牛の筋肉	0.05	0.8	0.5	1.0	0.5
牛の脂肪	0.05				
牛の肝臓	0.05	0.0	0.0	0.1	0.0
牛の腎臓	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
牛の食用部分	0.05	0.0	0.0	0.2	0.0
豚の筋肉	0.1	4.2	3.3	4.3	3.1
豚の脂肪	0.1				
豚の肝臓	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0
豚の腎臓	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
豚の食用部分	0.05	0.0	0.0	0.0	0.0
その他の陸棲哺乳類に 属する動物の筋肉	0.08	0.0	0.0	0.0	0.0
その他の陸棲哺乳類に 属する動物の脂肪	0.1				
その他の陸棲哺乳類に 属する動物の肝臓	0.08				
その他の陸棲哺乳類に 属する動物の腎臓	0.08				
その他の陸棲哺乳類に 属する動物の食用部分	0.05				
乳	0.05	13.2	16.6	18.2	10.8
鶏の筋肉	0.05	0.9	0.7	1.0	0.7
鶏の脂肪	0.05				
鶏の肝臓	0.05	0.0	0.0	0.0	0.0
鶏の腎臓	0.05	0.0	0.0	0.0	0.0
鶏の食用部分	0.05	0.1	0.1	0.1	0.1
その他の家きんの筋肉	0.05	0.0	0.0	0.0	0.0
その他の家きんの脂肪	0.05				
その他の家きんの肝臓	0.05				
その他の家きんの腎臓	0.05				
その他の家きんの食用部分	0.05				
鶏の卵	0.02	0.8	0.7	1.0	0.8
その他の家きんの卵	0.02	0.0	0.0	0.0	0.0
魚介類(さけ目魚類に 限る。)	0.08	0.8	0.4	0.3	1.0
魚介類(うなぎ目魚類に 限る。)	0.05	0.1	0.0	0.1	0.1
魚介類(すずき目魚類に 限る。)	0.05	1.7	0.7	1.0	2.1
魚介類(その他の魚類に 限る。)	0.05	1.4	0.6	0.8	1.9
魚介類(貝類に限る。)	0.05	0.2	0.1	0.1	0.3
魚介類(甲殻類に限る。)	0.05	0.3	0.2	0.3	0.3
その他の魚介類	0.05	0.4	0.1	0.2	0.5
計		25.2	24.1	28.8	22.1
計 (mg/kg体重/day)		0.00046	0.00146	0.00049	0.00039

TMDI: 理論最大1日摂取量 (Theoretical Maximum Daily Intake)

高齢者及び妊婦については摂取量データの一部がないため、国民平均の摂取量を参考とした。

クロキサシリンの推定摂取量(単位: $\mu\text{g}/\text{人}/\text{day}$)

食品名	基準値 (ppm)	国民平均 TMDI	幼小児 (1~6歳) TMDI	妊婦 TMDI	高齢者 (65歳以上) TMDI
牛の筋肉	0.04	0.6	0.4	0.8	0.4
牛の脂肪	0.04				
牛の肝臓	0.04	0.0	0.0	0.1	0.0
牛の腎臓	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
牛の食用部分	0.04	0.0	0.0	0.1	0.0
豚の筋肉	0.3	12.6	10.0	13.0	9.2
豚の脂肪	0.3				
豚の肝臓	0.3	0.0	0.2	0.0	0.0
豚の腎臓	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
豚の食用部分	0.3	0.2	0.1	0.0	0.1
その他の陸棲哺乳類に 属する動物の筋肉	0.3	0.1	0.0	0.1	0.1
その他の陸棲哺乳類に 属する動物の脂肪	0.3				
その他の陸棲哺乳類に 属する動物の肝臓	0.3				
その他の陸棲哺乳類に 属する動物の腎臓	0.3				
その他の陸棲哺乳類に 属する動物の食用部分	0.3				
乳	0.02	5.3	6.6	7.3	4.3
鶏の筋肉	0.3	5.6	4.1	5.9	4.2
鶏の脂肪	0.3				
鶏の肝臓	0.3	0.2	0.2	0.0	0.2
鶏の腎臓	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
鶏の食用部分	0.3	0.6	0.4	0.9	0.4
その他の家きんの筋肉	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
その他の家きんの脂肪	0.3				
その他の家きんの肝臓	0.3				
その他の家きんの腎臓	0.3				
その他の家きんの食用部分	0.3				
魚介類(さけ目魚類に 限る。)	0.3	3.2	1.6	1.2	3.7
魚介類(うなぎ目魚類に 限る。)	0.3	0.5	0.1	0.4	0.7
魚介類(すずき目魚類に 限る。)	0.3	10.2	4.4	6.1	12.7
魚介類(その他の魚類に 限る。)	0.3	8.2	3.7	4.7	11.1
魚介類(貝類に限る。)	0.3	1.5	0.4	0.6	1.9
魚介類(甲殻類に限る。)	0.3	2.0	1.0	1.8	1.7
その他の魚介類	0.3	2.4	0.7	1.1	2.7
計		53.2	33.8	44.2	53.5
計 (mg/kg体重/day)		0.00097	0.00205	0.00076	0.00095

TMDI: 理論最大1日摂取量 (Theoretical Maximum Daily Intake)

高齢者及び妊婦については摂取量データの一部がないため、国民平均の摂取量を参考とした。